

要請番号 (JL00918A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マレーシア	A101 コミュニティ開発		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

サバ州自然環境・文化・観光省

2) 配属機関名（日本語）

サバ州公園局クロッカーハルマヘン支所

3) 任地（サバ州ブナンパン）JICA事務所の所在地（クアラルンプール）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+バスで約5.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

サバ州公園局は1964年に設立され、約38万ヘクタールの森林、公園、海洋公園の管理を行っている。サバ州内には自然公園と海洋公園を合わせて8つの州立公園があり、運営管理や希少動植物の保護、エコツーリズムの推進等を主な業務としている。世界自然保護基金(WWF)等の国際機関との連携の他、JICAでは「サバ州を拠点とする生物多様性・生態系保全のための持続的開発プロジェクト」を実施し(2017年終了)。2016年度3次隊のコミュニティ開発隊員が他事務所で活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、州立公園周辺地域内の3村落に居住しゴムの生産をしている住民に対し、開発をしても良い地域Community Use Zone(CUZ)の設定と開発してはいけない地域を明確化し、原生林の保護を実施している。住民の多くがゴム栽培や稻作等の農業に従事しているが、十分な収入が得られないため、ゴム等の農産物栽培面積を拡大しようとしている。これら栽培面積拡大による森林伐採を防ぐために公園局では村落住民が自然と共に存しつつ収入向上につながる新たな産業の育成をサポートしている。外国人であるJICAボランティアのアイデア、経験を期待し今回の要請に至った。

3村落の共通した特徴は稻作、ゴム栽培のほか、時々ハイキングで訪れるハイカーへの宿泊施設提供をしている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

対象となる3村落の現状を調査し、住民の生活状況、社会構造、ニーズや課題を把握した上で、1.3村落に対し自然保護への理解深化のため啓発をしつつ、各村落の地域での特色を活かした収入源確保のためのアイデア提供。

2.加工農産物、伝統的手工芸品のビジネス可能性調査、販路開拓。

3.エコツーリング(文化体験、自然体験)のビジネス可能性調査、集客活動。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室 コピー機、Fax機などの事務機器。

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚(レンジャー、54歳、男性、高卒、経験33年)
(レンジャー、40歳、男性、高卒、経験30年)

村落住民

5) 活動使用言語

マレー語

6) 生活使用言語

マレー語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許/資格等]：()

[学歴]：(大卒) 備考：指導する上で必須

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：指導する上で必須

[参考情報]：

- 具体的には下記のような経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(15～35°C位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(不安定)

【特記事項】

山間部にある自然公園内の活動となるため、生活は不便である。

【類似職種】